

あかるいまち21

No.1148号 2018年6月23日 組織部 TEL082-532-1264

	6月累計	2018年度
組合員ふやし	55人	217人
出資金ふやし	620万円	1524万円
純増	▲361万円	10万円

《6月～7月は班づくり班会開催月間です》 すべての支部で、新班づくりと 班会開催について話し合しましょう。



5月31日の脳いきいき班への参加を通じての脳いきいき班会やウォーキング班の新班結成が進んでいます。班づくり・班会開催月間では、7月末までの新班結成目標を18班としています。4月から

本日までの新班結成が9班となり、7月中に班結成の日程まで決まっている班が3班ありますので、目標達成まであと6班です。居心地がよくて楽しくなる保健生協の班会をあちこちに広げていきましょう。目標達成まであと一歩、是非ともよろしくお願いします。お休みしている班の復活も大歓迎です。朗報をお待ちしています！

新班結成のヒントは、6月29日の班活動交流集会です。昨年は100人を超える参加者でにぎわいました。今年の参加登録はまだ44人という状況です。声をかけあって参加を進めてください。



写真は昨年の班活動交流集会より

「敬老パス拡充を求める請願書」広島市議会に提出

6月18日 広島市議会開会に合わせて、「敬老パス拡充を求める請願書」を中央保健生協が加入する高齢期運動連絡会として集約し、市議会事務局に提出しました。提出に際しては、市政改革ネットワークと日本共産党の14名の議員が紹介議員になっていただき、昨年より新たに2名の議員が加わってくださいました。今回の請願署名は、5000人近い方々の賛同を得る事ができました。

広島市も高齢社会となり、高齢者が坂の上の団地から移動するために自家用車に頼らなくても、生活の質を保ちつつ暮らせるように、社会全体で高齢者の生活を支える体制づくりを目指す必要があります。高齢者公共交通機関利用助成はそれにかなう制度です。ひき続き粘り強く働きかけ、実現を目指していききたいと思えます。

なお、27日(水)10:00から広島市議会厚生委員会で、請願の趣旨説明を高齡期問題連絡会事務局長である広島医療生協の斉藤専務が行ないます。お時間の取れる方は是非傍聴をお願いします。



協同組合がよりよい社会を築きます



広島中央保健生活協同組合

